

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A	
番号・取組事業名	11001	職員の綱紀肅正	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31	
担当部署	030200	総務部 人事課	責任者	吉田 克夫	担当者	人事担当	
取組年度	H23	～	H27				
効果	その他改善						
最終目標	全職員が、高度な公務員倫理及びコンプライアンス意識を保持すること						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	遅れている	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修の実施・強化, コンプライアンスガイドブック等作成					
平成24年度	実施	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修の実施・強化, コンプライアンスガイドブック等作成					
平成25年度	実施	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修の実施・強化					
平成26年度	実施	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修の実施・強化					
平成27年度	完了	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修の実施・強化					
成果指標	指標名	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修				単位	回
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	3	3	3	3	3	15
	実績値	3	2				
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額	0	0			0
	歳出削減	計画額					0
		実績額	0	0			0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
	見込まれる その他効果 (金額以外)		業務全体の適 正化・円滑化	業務全体の適 正化・円滑化	業務全体の適 正化・円滑化	業務全体の適 正化・円滑化	業務全体の適 正化・円滑化

H24

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A		
番号・取組事業名	11001	職員の綱紀粛正	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31		
担当部署	030200	総務部 人事課	責任者	吉田 克夫	担当者	人事担当		
	区分	取組内容・目標						
平成24年度	実施	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修の実施・強化, コンプライアンスガイドブック等作成						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修			○	○	○		
2	コンプライアンスガイドブック等作成			○	○			
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<p>公務員倫理, コンプライアンスに関する研修については, 新規採用職員を対象に, 4月に研修を実施した。また, 管理職職員を対象に, 組織としてのリスクマネジメントの視点に立った研修を11月に実施する予定。</p> <p>コンプライアンスガイドブックについては, 研修を含めた, 今後の職員への啓発方法を検討する中で, あり方について検討する。</p>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	公務員倫理, コンプライアンスに関する研修	計画値	単位	回	実績値	単位	回
				3		2		
	達成状況【成果】	一部達成	コメント	<p>新規採用職員を対象とした公務員倫理・コンプライアンスをテーマとした研修と, 管理職を対象とした, リスクマネジメントに重点を置いた公務員倫理・コンプライアンスをテーマとした研修をそれぞれ実施した。</p> <p>ハンドブックについては, 必要に応じて作成, 配付することとし, 当面は作成せず, 職員研修を繰り返し行うこととする。</p>				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	<p>ハンドブックについては, 必要に応じて作成, 配付することとし, 当面は作成せず, 職員研修を繰り返し行うこととする。</p> <p>引き続き, 初任層を対象とした研修と, 管理職層を対象とした研修を実施する。</p>				
	計画値	有						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	<p>職員の不祥事も発生しており, 綱紀粛正を徹底するとともに, 所属長による職場内の啓発を継続的に実施すること。</p>				
	方向性	取組み強化						

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A	
番号・取組事業名	11002	経営管理本部の見直し		作成日	H24.4.1		
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課		責任者	猿渡 久人		
取組年度	H23	～	H24	担当者	行政改革推進担当		
効果	その他改善						
最終目標	<p>総合的かつ計画的な行政運営を図るため、庁議として「主管者会議」を設置し、市の行政全般にわたる重要事項を協議している。一方で、行政経営方針（第四次行政改革大綱）の推進体制で位置付ける経営管理本部（本部長：市長）は、行政改革や事業仕分けの取組みなどについて意思決定を行う会議として設置予定である。</p> <p>しかしながら、「主管者会議」と「経営管理本部」の協議事項は重複することはないが、類似している部分もある。</p> <p>このことから、市全体として効率的な会議運営を行い、協議事項について迅速に意思決定を実施するため、両会議の役割を整理する。</p>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	経営管理本部は計5回開催し、意思決定を行う会議としての役割を果たした。平行して、主管者会議との役割を整理するための準備を整えた。					
平成24年度	完了	調査・検討の結果を受けて、経営管理本部の位置付けや運営を見直す。また、今後のあり方を決定した上で、必要がある場合は関係部署と協議の上で、規程や要領等を改正する。					
平成25年度		改正後の体制で経営管理本部の運用を開始する。					
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	「主管者会議」と「経営管理本部」の協議事項の重複数（類似を含む）				単位	件
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0	0	0	0	0	
	実績値	0	0				
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	<p>経営管理本部の機能を活用することで、迅速な意思決定が可能となる。</p> <p>経営管理本部の機能を活用することで、迅速な意思決定が可能となる。</p> <p>経営管理本部の機能を活用することで、迅速な意思決定が可能となる。</p> <p>経営管理本部の機能を活用することで、迅速な意思決定が可能となる。</p> <p>経営管理本部の機能を活用することで、迅速な意思決定が可能となる。</p>						

H24

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A			
番号・取組事業名	11002	経営管理本部の見直し	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31			
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	猿渡 久人	担当者	行政改革推進担当			
	区分	取組内容・目標							
平成24年度	完了	調査・検討の結果を受けて、経営管理本部の位置付けや運営を見直す。また、今後のあり方を決定した上で、必要がある場合は関係部署と協議の上で、規程や要領等を改正する。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	主管者会議所管部署(企画調整課)との協議・検討			○					
2	検討結果を踏まえ、規程や要領等を改正する				○				
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・柏市庁議規程運営要領, 柏市経営管理本部会議録作成要領を策定。 ・経営管理本部の事務局は、内容に応じて企画調整課, 行政改革推進課が務めることとする。 					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	「主管者会議」と「経営管理本部」の協議事項の重複数(類似を含む)		計画値	単位	件	実績値	単位	件
	達成状況【成果】	達成	コメント			0			0
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)		<ul style="list-style-type: none"> ・運営要領等を策定したことにより、庁議として位置付ける作業は完了。 ・平成24年度は4回開催(事業仕分け, 補助金の見直し, 職員提案制度)。 ・主管者会議との内容の重複はなく、棲み分けがされている。 ・本シートで掲げた最終目標は達成したことから本取組みは完了とするが、会議における運営方法(議題ごとに本部員のひとりを責任者とするなど)については、今後も改善を図っていく。 					
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・経営管理本部の体制確立・主管者会議との役割の整理が最終目標であることから、当取組みは完了とする。 ・評価者指示にもあるよう、運営方法や内容の充実に向けた取組みについては、今後も柔軟に対応していく。 				
計画値		無							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	運営方法を工夫し、内容の充実を図ること。					
	方向性	継続実施							

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A		
番号・取組事業名	11003	行政経営方針・アクションプランの進行管理	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31		
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	猿渡 久人	担当者	行政改革推進担当		
取組年度	H23	～	H27					
効果	その他改善							
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・H27までに行政経営方針に位置付ける経営健全化の数値目標の達成 ・H27までの各年度、アクションプランに位置付ける取組みの進行管理及び評価の実施 							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	遅れている	<ul style="list-style-type: none"> ・アクションプランの新規募集，上半期の報告，年度末の報告については計画どおり実施 ・外部評価については，年度末の報告を基に，次年度から実施予定 						
平成24年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・行政経営方針及びアクションプランの進行管理及び評価 ・アクションプランの各取組みの進捗100%を実現 						
平成25年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・行政経営方針及びアクションプランの進行管理及び評価 ・アクションプランの各取組みの進捗100%を実現 						
平成26年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・行政経営方針及びアクションプランの進行管理及び評価 ・アクションプランの各取組みの進捗100%を実現 						
平成27年度	完了	<ul style="list-style-type: none"> ・行政経営方針及びアクションプランの進行管理及び評価，経営健全化の数値目標の達成 ・アクションプランの各取組みの進捗100%を実現 						
成果指標	指標名	財政推計上の収支不足額の解消				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	970,000	550,000	1,010,000	2,060,000	3,220,000	7,810,000	
	実績値	1,462,042	2,241,482					
効果額	歳入増加	計画額	654,234	238,831	効果額については、各所属からの効果額の総額を入力することとなるため、確定後に計画額を入力することとします(現状空欄とします)。		893,065	
		実績額	485,487	594,188			1,079,675	
	歳出削減	計画額	611,907	855,748			1,467,655	
		実績額	976,555	1,647,294			2,623,849	
	計	計画額	1,266,141	1,094,579			0	2,360,720
		実績額	1,462,042	2,241,482			0	3,703,524
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H24

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A			
番号・取組事業名	11003	行政経営方針・アクションプランの進行管理	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31			
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	猿渡 久人	担当者	行政改革推進担当			
	区分	取組内容・目標							
平成24年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> 行政経営方針及びアクションプランの進行管理及び評価 アクションプランの各取組みの進捗100%を実現 							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	各取組みの前年度の進捗・実績について、評価者による評価を実施			○					
2	新規取組みについて募集			○					
3	アクションプランの公表(23年度実績報告・24年度計画)				○				
4	行政改革推進委員会による外部評価の実施					○			
5	上半期進捗状況の取りまとめ					○			
6	アクションプランの公表(上半期進捗状況)						○		
7	年度末実績報告の取りまとめ						○		
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度の取組みについて、評価者による評価を実施。評価結果や指示事項を担当部署にフィードバックした。 平成24年度からの新規事業として41事業を追加。なお、今後の新規事業の募集は半期毎に実施する。 行政改革推進委員会への報告(外部評価)は9月に実施。 					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	財政推計上の収支不足額の解消		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					550,000			2,241,482	
	達成状況【成果】	達成	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 下半期からの新規事業として、15事業を追加。今後も、事業仕分け対象事業やインセンティブ予算を申請する取組み等については、年度途中(下半期から)であっても提出を求めていく。 上半期進捗状況を取りまとめ経営管理本部へ報告し、ホームページに掲載。 今後、担当部署から提出されたシートを取りまとめ、評価者あてに評価を依頼。平成25年度の取組みへとつなげていく。 					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無		コメント					
	計画値	無							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	事業内容について、担当部局と協議し改善を図ること。					
	方向性	継続実施							

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A	
番号・取組事業名	11004	柏市保健所運営基本計画の進捗管理	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31	
担当部署	061500	保健所 総務企画課	責任者	山崎 彰美	担当者	企画担当	
取組年度	H23	～	H27				
効果	その他改善						
最終目標	目標の達成のため、保健所運営基本計画に掲げた具体的方策について取り組む。 目標 1「安全・安心な暮らしのために」 ① 市民が身近に感じる保健所を目指して ② 健康危機管理機能の強化と体制整備 2「健やかで活力ある暮らしのために」 ① 市民一人ひとりが積極的な健康づくりに取り組めるために ② 病気になったとしても安心して地域で暮らせるために						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	保健所運営基本計画に明記した取り組みについて、概ね計画通り実施					
平成24年度	実施	保健所運営基本計画の運用及び評価検証					
平成25年度	実施	保健所運営基本計画の運用及び評価検証、保健所運営基本計画の中間見直し実施					
平成26年度	実施	保健所運営基本計画の運用及び評価検証					
平成27年度	完了	保健所運営基本計画の運用及び評価検証、次期保健所運営基本計画の策定準備					
成果指標	指標名	保健衛生審議会への進捗状況の報告及び結果の公表回数				単位	回
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	2	3	2	2	2	2
	実績値	2	3				
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	具体的方策についての取り組み状況の評価を行い、保健所運営に役立てる	具体的方策についての取り組み状況の評価を行い、保健所運営に役立てる	具体的方策についての取り組み状況の評価を行い、保健所運営に役立てる	具体的方策についての取り組み状況の評価を行い、保健所運営に役立てる	具体的方策についての取り組み状況の評価を行い、保健所運営に役立てる	設定した目標の実現	

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A			
番号・取組事業名	11004	柏市保健所運営基本計画の進捗管理	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31			
担当部署	061500	保健所 総務企画課	責任者	山崎 彰美	担当者	企画担当			
	区分	取組内容・目標							
平成24年度	実施	保健所運営基本計画の運用及び評価検証							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	保健所の効果的な情報発信(保健所だよりの発行, ホームページの充実など)			○	○	○	○		
2	健康危機管理能力の向上(研修の実施, 訓練の実施)			○	○	○	○		
3	健康増進計画の策定						○		
4	人材育成方針の運用(県職員派遣終了への対応, 効果的な人材確保, 自己啓発の推進)			○	○	○	○		
5	保健衛生審議会への進捗状況の報告					○	○		
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	保健所運営基本計画で予定している事項については, 計画どおり進んでいる。 具体的には, ①7月に保健所だよりを発行, ②8月に健康危機対策訓練として保健所緊急メールを試行, ④船橋市保健所との人事交流, 月一回の夜間自己啓発の実施, 等に取り組んだ。 上記についての報告は11月開催の保健衛生審議会にて行う予定である。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	保健衛生審議会への進捗状況の報告及び結果の公表回数		計画値	単位	回	実績値	単位	回
	達成状況【成果】	達成			3			3	
	進捗状況【活動】	計画どおり		コメント	・第3回保健衛生審議会(平成25年2月14日開催)では, 今年度策定予定の柏市健康増進計画についてご審議いただき, 答申をいただいた。また, 「保健所運営基本計画」に掲載されている, 事業の進捗状況について報告。議事及びその他の報告事項についてホームページにて公表。 ・健康危機管理の取り組みとして, 近隣市との放射線対策に関わる連携会議を実施し, 情報共有に努めた。				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無		コメント				
	計画値	無							
評価	評価者	石黒 博		※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A		コメント 指示事項	計画的な人材の育成と確保に努めること。危機管理を徹底すること。				
	方向性	継続実施							

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A		
番号・取組事業名	11005	消防局長経営方針に基づく事業の展開		作成日	H24.4.1			
担当部署	400600	消防局企画統制課		責任者	羽石 清二			
取組年度	H23	～	H27					
効果	その他改善							
最終目標	<p>消防局長経営方針に基づいたマネジメントサイクルを確立し、効果的な消防行政の運営に努めます。</p> <p>消防局では、『市民の安全性を高める消防行政』という基本理念の下、平成20年度から消防局長経営方針を定め、総合的かつ戦略的な消防行政を積極的に推進しています。</p> <p>そして、この経営方針の実現のために、平成21年3月に「柏市消防局人材育成基本方針」を策定し、人材育成・研修体制の強化に取り組んでいます。</p> <p>また、第四次総合計画後期基本計画を受け、部門計画として「(仮称)柏市消防力等整備計画」の策定を進めています。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	遅れている	経営方針の公表(消防局ホームページ)と事業の進捗管理(局長によるヒアリング)						
平成24年度	実施	経営方針の公表(消防局ホームページ)と事業の進捗管理(局長によるヒアリング)						
平成25年度	実施	経営方針の公表(消防局ホームページ)と事業の進捗管理(局長によるヒアリング)						
平成26年度	実施	経営方針の公表(消防局ホームページ)と事業の進捗管理(局長によるヒアリング)						
平成27年度	完了	経営方針の公表(消防局ホームページ)と事業の進捗管理(局長によるヒアリング)						
成果指標	指標名	消防局長ヒアリングの回数				単位	回	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	3	3	3	3	3	3	
	実績値	3	3					
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額	0	0				0
	歳出削減	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0				0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	<p>統合した組織運営を行うことで、戦略的な事業展開が可能となり、効率性・市民の安全性の向上</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p>							

H24

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	A			
番号・取組事業名	11005	消防局長経営方針に基づく事業の展開	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31			
担当部署	400600	消防局企画統制課	責任者	羽石 清二	担当者	企画統制担当			
	区分	取組内容・目標							
平成24年度	実施	経営方針の公表(消防局ホームページ)と事業の進捗管理(局長によるヒアリング)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	消防局長経営方針の公表(消防局ホームページ)			○					
2	消防局重点事業の公表(消防局ホームページ)			○					
3	消防局長ヒアリングの実施			○					
4	事業進捗状況調査(中間)の実施				○				
5	消防局長 中間ヒアリングの実施					○			
6	次年度消防局長経営方針及び重点政策の策定					○			
7	事業進捗状況調査(最終)の実施						○		
8	消防事業方針の検討					○			
9	消防事業方針の決定						○		
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	消防局長経営方針に基づき、各所属の事業計画ヒアリング及び事業進捗状況調査を実施した。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	消防局長ヒアリングの回数	計画値	単位	回	実績値	単位	回
					3			3	
		達成状況【成果】	達成	コメント	・消防局長経営方針に基づくマネジメントサイクルの確立のため、定期的に事業進捗ヒアリングを行い、総合的な消防行政の運営に努めた。				
		進捗状況【活動】	計画どおり		・第六次実施計画を踏まえ、定数管理、施設設備整備、各種事業計画等の優先性の見極めをする必要がある。				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	25~27年度については、第六次実施計画を踏まえて事業展開していく。				
		計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	26年度以降急増する退職者の対応を計画的に行うこと。					
	方向性	継続実施							

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	B	
番号・取組事業名	11006	広告収入事業	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31	
担当部署	020100	企画部企画調整課	責任者	飯田 晃一	担当者	企画調整担当	
取組年度	H24	～	H25				
効果	その他改善						
最終目標	各部署でバラバラに行われている広告収入事業を総合的に管理することで、施策に統一性を持たせる。その上で、現在行われている広告事業以外でも積極的に行政財産を活用できないか取り組みを検討し、新たな財源の確保とする。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度							
平成24年度	実施	柏市における広告事業の問題点等の整理					
平成25年度	完了	広告収入事業の新たな運用方針の検討					
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	業務進捗状況				単位	%
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値		50	100			0
	実績値		50				0
効果額	歳入増加	計画額	0	0			0
		実績額	0	0			0
	歳出削減	計画額	0	0			0
		実績額	0	0			0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)	<p>現在、各部署で各々取組んでいるため、全体の把握ができていない。 そのため、今年度までにこれまでの取り組み状況を把握することで今後戦略的な取り組みを行うにあたって、どのくらいの歳入増加が見込めるか</p>						

H24

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	B		
番号・取組事業名	11006	広告収入事業	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31		
担当部署	020100	企画部企画調整課	責任者	飯田 晃一	担当者	企画調整担当		
	区分	取組内容・目標						
平成24年度	実施	柏市における広告事業の問題点等の整理						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	広告収入事業の現状把握・課題整理				○	○		
2	広告収入事業の運用の方向性検討						○	
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	庁内各部署で執り行われている広告収入事業の現状について把握済み。さらに、他市の現状についても把握する予定であり、それら結果をもって課題抽出など次のステップに進みたいと考える。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	業務進捗状況	計画値	単位	%	実績値	単位	%
	達成状況【成果】	達成			50			50
	進捗状況【活動】	計画どおり	コメント	まずは、庁内における広告収入事業の状況について、情報収集や現状把握に努めた。 さらに、今後の運用を検討するため、柏市以外の東葛飾地域及び中核市の取り組み状況についても情報を収集。 広告収入事業の可能性について、分析を行った。				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント				
計画値		無						
評価	評価者	岩崎 克康	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	柏の未来像が窺えるようなストーリー性を持たせた中長期的な戦略として全体をまとめてもらいたい。				
	方向性	継続実施						

H24

アクションプラン全体計画（平成24～27年度）

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	B		
番号・取組事業名	11007	小中学校マイプラン事業		作成日	H24.4.1			
担当部署	270100	学校教育部学校財務室		責任者	荒巻幸男			
取組年度	H24	～	H27					
効果	その他改善							
最終目標	<p>従来、予算の範囲で全小中学校に対してほぼ同額を事業費として配分していたが、新たな事業実施要領のもとで、各校の翌年度事業計画の内容を評価委員会で審査し、学校規模を反映させることで、より適正な予算配分を行うもの。</p> <p>また、申請様式を変更することで、各校の事業内容を各校が抱える課題や目標と関連付け、事業の効果的な執行を目指すもの。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度		平成24年度事業から適用する「柏市マイプラン事業実施要領」を制定。同要領に基づき、平成24年度事業案を評価し、予算に反映。						
平成24年度	実施	平成24年度事業の執行。平成25年度事業案を評価し、予算に反映。						
平成25年度	実施	平成25年度事業の執行。平成26年度事業案を評価し、予算に反映。						
平成26年度	実施	平成26年度事業の執行。平成27年度事業案を評価し、予算に反映。						
平成27年度	完了	平成27年度事業の執行。平成28年度事業案を評価し、予算に反映。						
成果指標	指標名	事業の直接の対象となる児童生徒数の割合				単位	%	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値		70	75	80	85	85	
	実績値		86				0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額		0			0	
	歳出削減	計画額	0				0	
		実績額	0	0			0	
	計	計画額	0				0	
		実績額		0			0	
	見込まれる その他効果 (金額以外)	事業内容の評価により、学校側の積極的なアイデア創出が期待できる。各校児童生徒一人あたり事業費の平均化		事業内容の評価により、学校側の積極的なアイデア創出が期待できる。各校児童生徒一人あたり事業費の平均化		事業内容の評価により、学校側の積極的なアイデア創出が期待できる。各校児童生徒一人あたり事業費の平均化		事業内容の評価により、学校側の積極的なアイデア創出が期待できる。各校児童生徒一人あたり事業費の平均化

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	11 マネジメントの強化・高度化				重要度	B		
番号・取組事業名	11007	小中学校マイプラン事業	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31		
担当部署	270100	学校教育部学校財務室	責任者	荒巻幸男	担当者	関根江里子		
	区分	取組内容・目標						
平成24年度	実施	平成24年度事業の執行。平成25年度事業案を評価し、予算に反映。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	各学校に、新年度予算の配分額を通知し、執行を開始。			○				
2	各学校に、翌年度の事業計画書提出を依頼。					○		
3	提出された事業計画書を審査。					○	○	
4	審査結果と予算内示額との調整。						○	
5	各学校に審査結果を通知。						○	
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	本年度は、昨年度に定めた評価基準による評価の2年目になり、一部見直しを図り、取り組み内容の優れている学校に対して、評価Sとして、学校規模配当額に1万円上乘せすることとした。この見直しにより、事業の直接の対象となる児童生徒の割合の増加が期待できる。また、今年度の事業報告書は新様式となり、事業の直接の対象となった児童生徒の割合項目が追加されているため、その結果を新年度予算の配分額に反映させる予定です。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事業の直接の対象となる児童生徒数の割合	計画値	単位	%	実績値	単位	%
					70			86
	達成状況【成果】	達成	コメント	・平成24年度の事業実績報告書を集計した結果、事業の直接の対象となった児童・生徒の割合は、最終目標の85%を上回る86%であった。その結果を受け事業内容の検証をするとともに、次年度以降の取り組みについて、各校の事例を紹介する等、更に効果的な活用を目指します。				
	進捗状況【活動】	進んでいる						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	大内 俊郎	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	・各学校の創意工夫により、限られた予算を効果的に活用してもらっ着眼点は秀逸である。 ・今後は、各校の取り組み事例などの紹介を行うことにより、更なる創意工夫が期待できる。 ・さらに、当該事業を活用して、学校経営における意識付けが図れるよう努めていきたい。				
	方向性	継続実施						